

終活

ご存知ですか？シリーズ②

今春から避難情報の伝え方が変わりました

観測史上2番目の早さで北部九州が梅雨入りしました。気象庁の6〜7月予報では平年に比べ曇りや雨の多い日が続くと予測されています。今春から大雨警戒時に、北九州市から発令される避難情報の名称が変わりましたので、問答形式でわかり易く解説します。



Q どうして避難情報が変わったの？

A 3年前の西日本豪雨時に市町村が発令する避難情報が十分に活かされず沢山の死者・行方不明者を出した反省から、5段階（警戒レベル5〜1）の避難情報が新たに作成され、現在に至っていました。

ところが、一昨年の東日本台風で100名近くの死者を出し、避難情報の分かりにくさが再び露呈しました。そこで、内閣府がアンケート調査を実施した結果、警戒レベル4の「避難勧告」と「避難指示」を正しく認識していた人は2割未満、7割の人達が分かり難いということが判明したので、再作成する運びとなりました。4月28日の参議院本会議で「災害対策基本法」改正が

可決され、5月20日から左表のとおり変更されました。

Q 今回の主な改正ポイントは？

A 改正ポイントは①避難すべきタイミングの明確化と②分かり易い名称への変更（伝え方）の二つに尽きます。

改正前に「避難勧告」と「避難指示」が同じ警戒レベル4に位置付けられていましたが、「避難勧告」を廃止して「避難指示」に一本化することで住民の避難へのタイミングを明確に示すことができますようにになりました。

また、分かりにくかった警戒レベル3「避難準備・高齢者等避難開始」を「高齢者等避難」に、レベル5「災害発生情報」を「緊急安全確保」に名称変更

Q レベル3「高齢者等避難」とは？

A 高齢者や障害者・乳幼児などは避難に時間を要することから

警戒レベル3が発令された段階で避難することが強く望まれます。また、北九州市では自力や同居家族の支援が難しい要介護3以上の者や身体障害者手帳1・2級交付者等を対象に「避難行動要支援者名簿」を作成し民生委員・校区自治会の協力の下にサポートする活動に取り組んでいます。

Q コロナ禍での避難場所は大丈夫？

A 当市では通常105の避難所開設となりますが、新型コロナウイルス感染防止のため避難者同士の距離確保のため144に増設しています。

避難所では、避難者の検温・手洗い・マスク着用やドアノブ・手すりなどの消毒、室内換気等の防止対策はもとより配置職員の増員にも努めています。それでも、3密が気になる方には「マイ避難所の確保」をお勧めします。

Q 「マイ避難所」とは何ですか？

A 避難情報発令時には、市民センターや小中学校へ避難するというパターンだけではありません。最近では、コロナ感染防止の観点から①安全な場所にある親戚・友人宅、②ホテル

しました。これで逃げ遅れる人達が漸減するものと思われれます。

Q 全員避難はどのレベルですか？

A これからは警戒レベル4「避難指示」が発令された段階で、公的な避難場所へ全員避難することが要請されます。

警戒レベル5「緊急安全確保」では既に災害が発生しており避難することは困難なので、自宅内のみより安全な場所へ避難するしか方法はありません。なお、避難する際には必ず玄関口のドアノブか門扉に「逃げタオル」をかけて避難してください。災害時の安否確認に大いに役立つのでご協力下さい。

などの宿泊所を活用する、というマイ避難所の考え方が流行っています。

なお、マイ避難所を利用する場合は非常用持出し袋のなかに、体温計や消毒液・マスク・ゴム手袋などを必ず携帯することを忘れないで下さい。

Q 避難しない高齢者が多いのでは？

A 西日本豪雨の死亡者中、亡くなった高齢者は6割、東日本台風での高齢死亡者は7割と高い数値が出ています。

しかし、高齢者の方は「自分だけは死なない」「余命幾ばくもないのでここで死んでもよい」など逃げ遅れ事例が少なからず発生しているようです。

西日本豪雨時に門司区奥田の土砂災害で高齢者夫婦が亡くなりました。救出作業の丸3日間に動員された消防署員は延べ520人、出動車両は144台にのぼったそうです。

逃げ遅れたあなた一人のために多くの人員と税金が投入される迷惑を考えてください。

最後に「災害に立ち向かうとは逃げる」とのひと言に尽きると思います。

シニアスタッフ 上田篤彦

■ 避難情報（警戒レベル）の改定内容比較表 ■

警戒レベル	いままでの避難情報			本年5月20日からの避難情報		
	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生を確認	命を守る最善の行動	災害発生情報	災害発生または切迫	命の危険直ちに安全確保	緊急安全確保
4	災害の恐れ高い	危険な場所からの全員避難	避難指示（緊急） 避難勧告	災害の恐れ高い	危険な場所からの全員避難	避難指示
3	災害の恐れあり	危険な場所から高齢者らは避難 他の住民は準備	避難準備・ 高齢者等 避難開始	災害の恐れあり	危険な場所から 高齢者らは避難	高齢者等 避難